



データボード ③⑤

- ① 秋田県六郷町本道町
- ⑤ 清水まつり

六郷町は「清水の里」といわれ、六十カ所余りの涌き水があり、農業用水や飲料水、生活用水として利用されている。また、子供たちが戯れ、町民の語らいやいこいの場としても愛され、生活の一部として欠かせないものとなっている。

しかし、近年は喝水する清水が見られなくなったため町では湧水量・浸透量などの調査を行い、冬期間に水田四〜五ヘクタールを借りて、水源の函養に努めている。

また、現在最も生活に密着して利用されている「御台所清水」を整備し、代表的な清水を公園緑地とするなど、潤いややすらぎのある町づくりを進めている。さらに地域の人々は愛護会を結成し、清水の清掃や美化を行っている。